

←箱桁の架設：1スパン2カ所の支保工上に箱桁を架設してゆく。向つて右側の桁はかけ終り、今左側の桁をのぼしている。桁端のダ円孔はマンホールである。

## 代継橋工事状況（熊本市）

型式：単純箱桁橋

（両縁桁として箱桁，中桁としてI桁を配置し，荷重分布用横桁は5本，その中間に荷重支持横桁を配置した）

支間：37 m 2連

幅員：21 m（歩道 3 m + 車道および軌道 15 m + 歩道 3 m）

設計荷重：車道・歩道 L-20，T-20，軌道 30 t の電車荷重

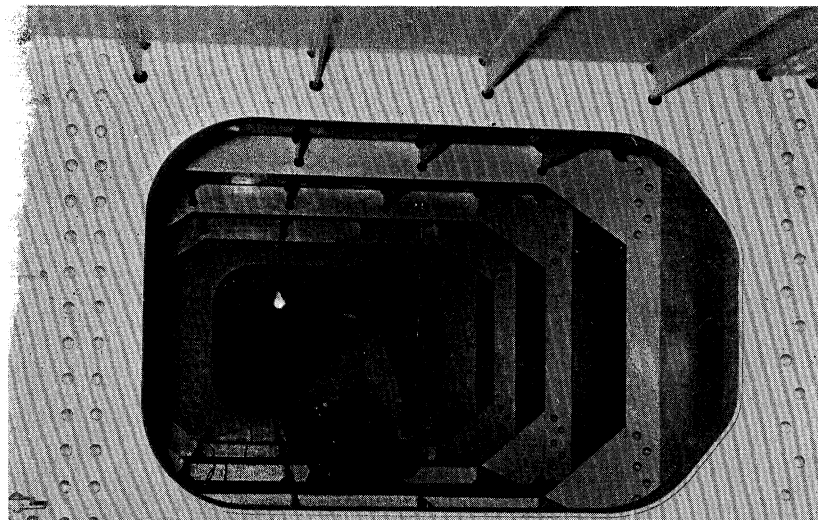
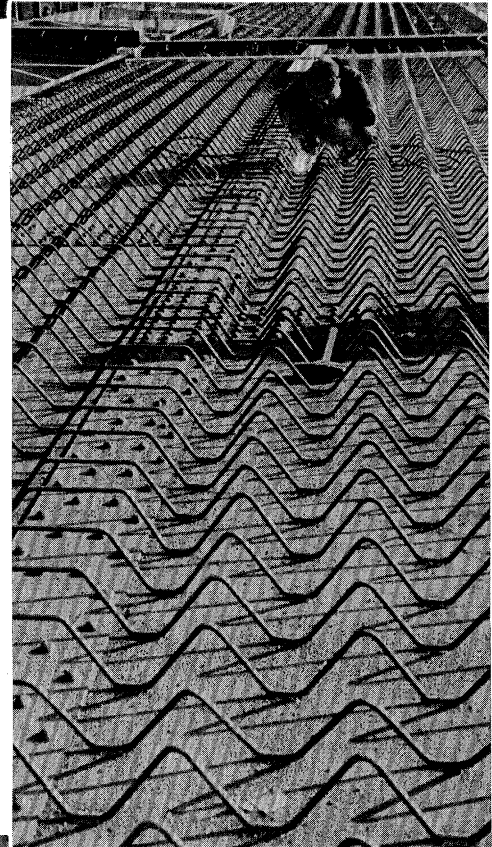
鋼重：1連 242.011 t (306 kg/m<sup>2</sup>)

製作：新三菱重工業KK神戸造船所

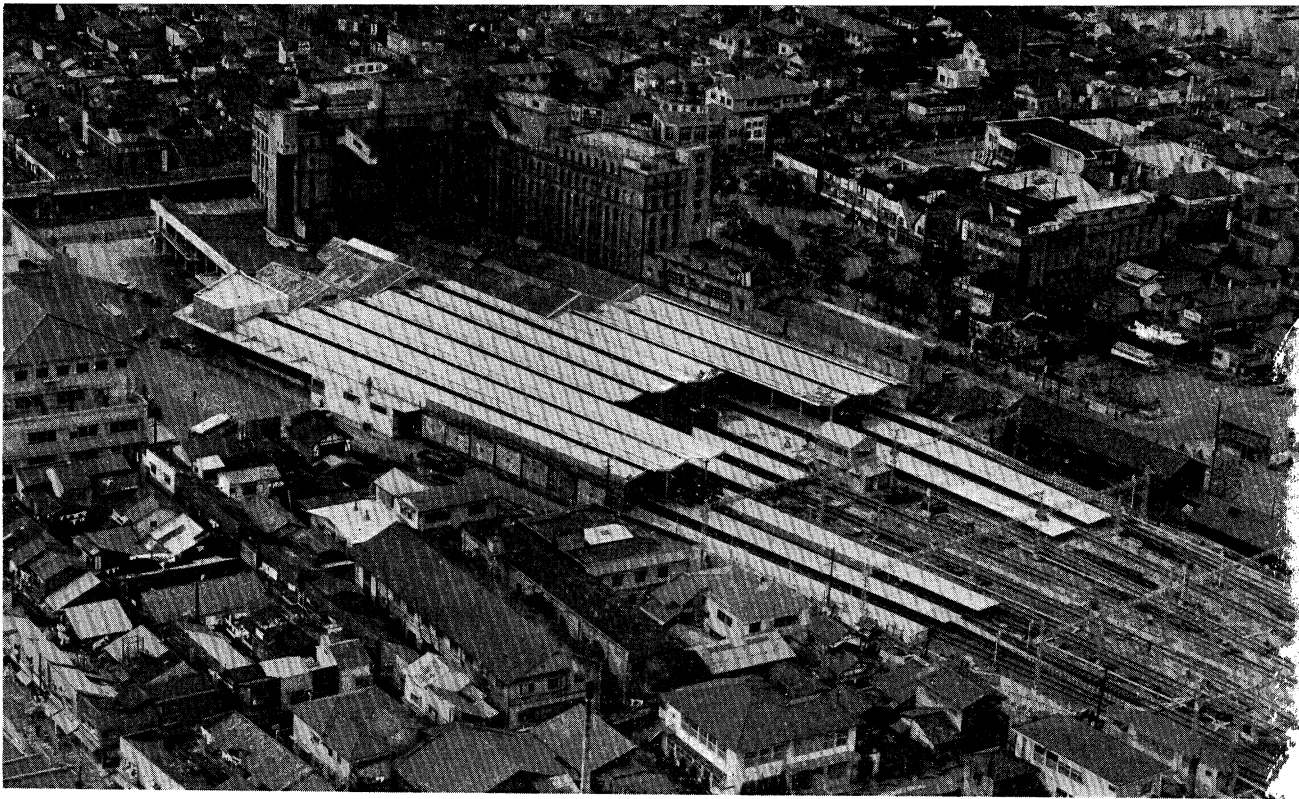
竣工予定：昭和 32 年 3 月末日

【本文報告参照】

合成鉄筋の溶接作業：箱桁とコンクリート床版を→合成する波型鉄筋の現場溶接作業である。溶接端をまわし，十分とけこませるよう注意してある。



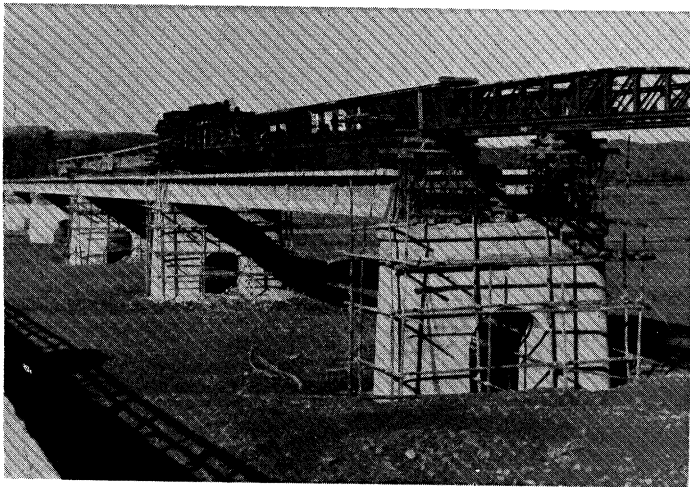
←箱桁の内部：横桁位置のダイヤモンドフラムおよび中間ダイヤモンドフラムとデッキプレートのリブとの交叉する状態がみられる。



## 近鉄上本町ターミナル

【近畿日本鉄道KK 提供】

【本文ニュース参照】



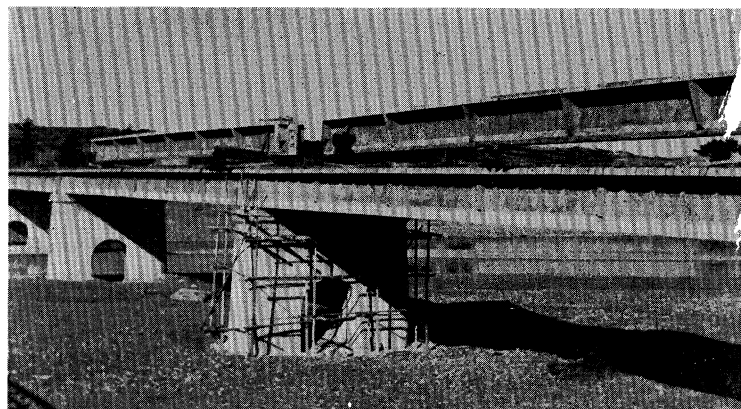
## 谷口橋（PC桁）工事

静岡県島田市の南方約 4km、県道島田・吉田線が大井川を渡る地点に架設される延長 609.6m、幅員 6.0m の橋である。

中央部分 19@30m、側径間 17.0+22.6m の PC ポストテンション桁橋で本年 3 月竣工の予定である。

←エレクションガーターによる架設の状況

既設の PC 桁上を運搬する後続桁→



【オリエンタル コンクリートKK 提供】